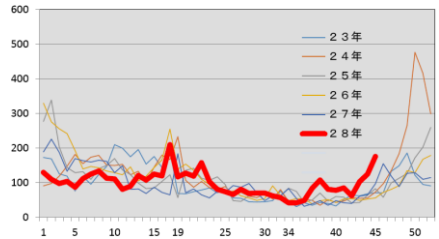
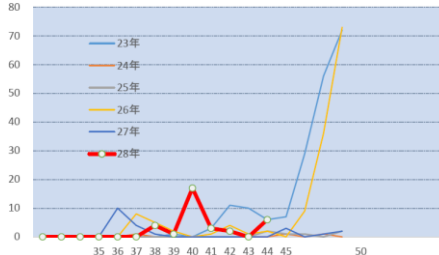


安佐医師会サーベイランス週報 第44週 平成28年10月31日(月)～平成28年11月6日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメント
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対象人口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名	1定点	389,882名		
	定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名	1定点	389,882名		
1	RSウイルス感染症	1				1	2			1	5	↓	【第44週安佐圏域での各種感染症の動向】 1.RSウイルス感染症:11→5件 流行中 3.A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:11→19件 4.感染性胃腸炎:125→176件・・・祇園92件 9.手足口病:9→9件 季節外れに多い・・・沼田 10.ヘルパンギーナ:10→6件 12.インフルエンザ:A型6件 B型0件 20.マイコプラズマ肺炎:5→4件 <安佐地区 感染性胃腸炎の推移>  ・例年で最も多い! ・検出状況:ノロGⅡ8割と増加中、サボ2割 ……IASR、40～43週 病原性大腸菌6割、カンピロ4割 ……市医師会センター10月 <安佐地区 インフルエンザの推移>  ・再び増加 ・定点当たり (一医療機関に1週間に見込まれる患者の数) :全国0.47、沖縄11.4、広島県0.35、広島市0.24、 安佐地区0.24 【最近の動向(上記以外)】 ・コックサッキー感染症 (手足口病、ヘルパンギーナ)が例年より多い ・マイコプラズマ肺炎も過去5年で最も多い
2	咽頭結膜熱			2							2	↑	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3		1		7	8				19	↑	
4	感染性胃腸炎	92	12	25	2	14	29	2			176	↑	
5	水痘					1	2				3	↓	
6	手足口病	2		4	1	2					9	→	
7	伝染性紅斑	4									4	↑	
8	突発性発しん					4					4	↓	
9	百日せき							1			1	↑	
10	ヘルパンギーナ	4	1			1					6	↓	
11	流行性耳下腺炎		1				1				2	↓	
12-A	インフルエンザ(A型)	1	1		2	1	1				6	↑	
12-B	インフルエンザ(B型)										0		
13	急性出血性結膜炎										0		
14	流行性角結膜炎		1		1						2	↑	
15	麻しん										0		
16	風しん										0		
17	MCLS(川崎病)										0		
18	髄膜炎(細菌性)										0		
19	髄膜炎(無菌性)										0		
20	マイコプラズマ肺炎			2			1			1	4	↓	
21	クラミジア肺炎										0		
22	その他										0		
合計		107	16	34	6	31	44	3		2	243		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り

一言“**イットコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ベロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻しん、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

【最近の動向(上記以外)】

- ・コックサッキー感染症
(手足口病、ヘルパンギーナ)が例年より多い
- ・マイコプラズマ肺炎も過去5年で最も多い